

栝楼

かろ

《本經中》

一名地楼。味苦寒。生川谷。治消渴。身熱煩滿。大熱。補虛安中。続絶傷。

《別録中》

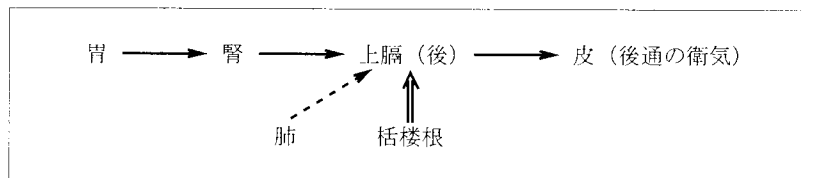
栝楼根：無毒。主除腸胃中痼熱，八疸，身面黃，唇乾口燥，短氣，通月水，止小便利，一名果羸，一名天瓜，一名沢姑。
 実：一名黃瓜，治胸痺，悅沢人面。莖葉，治中熱傷暑。生弘農及山陰地。入土，深者良。生鹵地者有毒。二月，八月採根，暴乾，三十日成。
 枸杞為之使，惡乾姜，畏牛膝，乾漆，反烏頭。

栝楼根

- 効能：①生津清熱（清熱作用は弱い）
 ②胃の津液を増やした結果，肺・胃を潤す。
 ③前下膈を潤し胃→心下→下膈→肌の出入をスムーズにする。
 その結果，胃津が肌に供給されやすくなる。（出）
 また肌湿の還流がスムーズになる。（入）
 結果，下膈の扉の開閉をスムーズにする。
 ④上膈（後）から特に下方に後通の衛氣を出しやすくする。

作用する場所：胃（生津）

膈（出入調整）



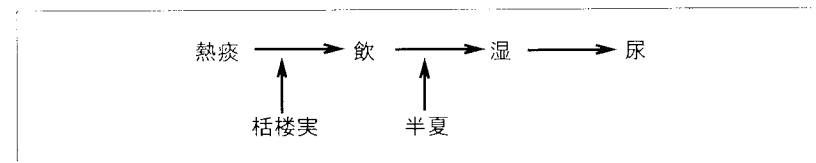
参考：栝楼根，葛根ともに生津作用がある。しかし栝楼根は膈の扉をスムーズにすることで他の場所を潤し，葛根は白らのベクトル性で胃津を他の場所に運ぶ。

処方：栝楼根 4 両：柴胡桂枝乾姜湯	①～④の作用
栝楼根 2 両：栝楼桂枝湯	①③の作用
栝楼根 4 両：柴胡去半夏加栝楼湯	①～④の作用
散剤：牡蠣沢瀉散	③の作用
栝楼牡蠣散	③④の作用
丸剤：栝楼瞿麦丸	③の作用

栝楼実

- 効能：①清熱化痰
 ②寛胸降濁
 ③消腫散結
 ④潤腸

小陷胸湯，栝楼薤白半夏湯などにおいては胸中の“熱痰”を栝楼実で“飲”にまで溶かし，その“飲”を半夏で“湿”の状態にまで溶かし生体の側が処理しやすくする。



栝楼仁でも代用可能である。

作用する場所：肺，胸，膈，心下，心包，小腸を主として全身に作用する。

処方：小陷胸湯 ①②③の作用

栝楼薤白白酒湯，栝楼薤白半夏湯，枳实薤白桂枝湯 ①②③の作用

乾姜

かんきょう

《本経中》

味辛温。生川谷。治胸满咳逆上气。温中止血出汗。逐风湿痺。腸辟下利。生者尤良。久服去臭氣。通神明。

《別録中》

大熱，無毒。主治寒冷腹痛，中惡，霍乱，脹滿，風邪諸毒，皮膚間結氣，止唾血。

効能：①温，胃，小腸，肺，肌，皮（前通の衛氣の支配域）を温める。

②胃氣を鼓舞する。

③胃氣を全身に供給する。

④飲をさばく。

参考：甘草乾姜茯苓白朮湯に“腎着”“腰以下冷痛”“小便自利，飲食如故”“病属下焦”とあるが，これは条文によると，労働をして汗をかき，ぬれたままの服を着ていたとき，寒湿が筋肉に侵入し，腰や下半身へ滞ったものである。腰は，腎の外府に属するので“腎着”“病属下焦”とされるが，腎の臓そのものに病機があるのではない。水湿は既に胃にはないので“飲食如故”となるが，本は胃寒にあるので乾姜を大量に用いる。一般に，胃の気化の及ぶ範囲は広く，水の輸布が傷害されているとき，必ずしも食物の受納が障害されるとは限らない。しかし，水の輸布，食物の受納，いずれも胃の作用によるので，それが寒飲により障害されていれば，乾姜を用いる。それ故“飲食如故”は，必ずしも胃に障害がないことの証拠にはならない。

作用する場所：主として胃，心下

処方：黄芩湯（外台），黄連湯，乾姜黄連黄芩人参湯，乾姜附子湯，甘草乾姜湯，甘草乾姜茯苓白朮湯，甘草瀉心湯，桂枝人参湯，桂枝五味甘草去桂加姜辛夏湯，厚朴麻黄湯，柴胡桂枝乾姜湯，四逆湯，四逆

加入参湯，梔子乾姜湯，生姜瀉心湯，小青竜湯，小青竜湯加石膏湯，続命湯（古今録驗），大建中湯，通脈四逆湯，通脈四逆加猪胆湯，桃花湯，人参湯，白通湯，白通湯加猪胆汁湯，柏葉湯，半夏瀉心湯，風引湯，茯苓姜味辛夏仁黄湯，茯苓甘草五味姜辛夏仁湯，茯苓四逆湯，麻黄升麻湯，苓甘五味姜辛湯

散剂：王不留行散，侯氏黑散，紫石寒食散，半夏乾姜散

丸剂：烏梅丸，乾姜人参半夏丸，九痛丸，三物備急丸，赤石脂丸，薯蕷丸，鼈甲煎丸，理中丸

生姜

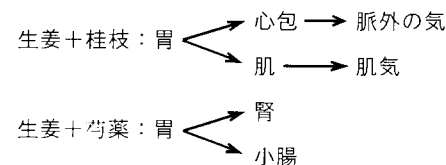
しょうきょう

《別録中》

味辛，微温。主治傷寒頭痛，鼻塞，咳逆上氣，止嘔吐。生犍為及荊州，揚州。九月採。

秦椒為之使，殺半夏，萆薢毒。惡黄芩，天鼠尿。

効能：①胃氣を鼓舞し五臟六腑，全身に供給する。



②胃飲をさばく。

③多量の生姜は止吐作用を発揮する。

作用する場所：主として胃

処方：烏頭桂枝湯，温経湯，越婢加朮湯（千金），越婢加半夏湯，越婢湯，

黄耆桂枝五物湯，黄耆建中湯，黄芩加半夏生姜湯，葛根湯，葛根加半夏湯，栝楼桂枝湯，橘皮枳实生姜湯，橘皮湯，橘皮竹茹湯，桂枝湯，桂枝加黄耆湯，桂枝加葛根湯，桂枝加桂湯，桂枝加厚朴杏子湯，桂枝加芍藥湯，桂枝加芍藥生姜各一兩人參三兩新加湯，桂枝加大黄湯，桂枝加附子湯，桂枝加竜骨牡蠣湯，桂枝去桂加白朮湯，桂枝去桂加茯苓白朮湯，桂枝去芍藥湯，桂枝去芍藥加蜀漆竜骨牡蠣救逆湯，桂枝去芍藥加皂莢湯（千金），桂枝去芍藥加附子湯，桂枝去芍藥加麻黄細辛附子湯，桂枝芍藥知母湯，桂枝生姜枳实湯，桂枝附子湯，桂枝二越婢一湯，桂枝二麻黄一湯，桂枝麻黄各半湯，厚朴生姜甘草半夏人參湯，吳茱萸湯，厚朴七物湯，柴胡加芒硝湯，柴胡加竜骨牡蠣湯，柴胡去半夏加栝楼湯，柴胡桂枝湯，酸棗仁湯，四時加減柴胡飲子，梔子生姜豉湯，炙甘草湯，朮附湯（近効方），生姜甘草湯（千金）生姜瀉心湯，生姜半夏湯，小建中湯，小柴胡湯，小半夏湯，小半夏加茯苓湯，真武湯，旋覆代赭湯，大青竜湯，大柴胡湯，沢漆湯，竹葉湯，当歸四逆加吳茱萸生姜湯，当歸生姜羊肉湯，当歸建中湯（千金），排膿湯，半夏厚朴湯，白朮附子湯，茯苓甘草湯，茯苓飲（外台），茯苓沢瀉湯，文蛤湯，防己黄耆湯，奔豚湯，麻黄連軀赤小豆湯，射干麻黄湯
参考：乾姜を参照。

寒水石

かんすいせき（ぎょうすいせき凝水石）

《本經中》

一名白水石。味辛寒。生山谷。治身熱。腹中積聚邪氣。皮中如火燒爛煩滿。水飲之。久服不飢。

《別錄中》

味甘，大寒，無毒。主除時氣熱盛。五藏伏熱，胃中熱，煩滿，口渴，水腫，少腹痺。一名寒水石，一名凌水石。色如雲母，可折者

良，塩之精也。生常山山谷又中水泉及邯鄲。解巴豆毒，畏地榆。

効能：清熱，除煩

作用する場所：肺，胃，腎

処方：風引湯

甘草

かんぞう

《本經上》

味甘平。生川谷。治五藏六府寒熱邪氣。堅筋骨。長肌肉倍力。金創腫。解毒。久服輕身延年。

《別錄上》

無毒。主溫中，下氣，煩滿，短氣，傷藏，咳嗽，止渴，通經脈，利血氣，解百藥毒，為九土之精，安和七十二種石，一千二百種草。一名蜜甘，一名美草，一名蜜草，一名落草。生河西積沙山及上郡。二月，八月除日採根，暴乾，十日成。朮，乾漆，苦參為之使，惡遠志，反大戟，芫花，甘遂，海藻四物。

効能：①主な作用は補胃氣と守胃氣である。

②4兩以上（かなり多め）使うと，生津作用が発揮される。

③解毒

④諸藥を和す作用。

作用する場所：主として胃

処方：烏頭桂枝湯，烏頭湯，溫經湯，越婢湯，越婢加朮湯（千金），越婢加半夏湯，黄耆建中湯，黄芩湯，黄芩加半夏生姜湯，黄土湯，黄連湯，葛根湯，葛根加半夏湯，葛根黄連黄芩湯，栝楼桂枝湯，還魂湯，甘草湯，甘草乾姜湯，甘草乾姜茯苓白朮湯，甘草瀉心湯，甘草小麦